



最北ねっと

愛します・守ります・最北の海

〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号 (TEL・FAX 0162-22-0118)

稚内海上保安部

ホームページ <http://www.Kaiho.mlit.go.jp/O1kanku/wakkanai/>



～巡視船れぶん特集!!!～

姿、形を変え、新しい装備も増え、一回りも二回りも大きくなった「れぶん」が新巡視船として稚内へ戻ってきました。

そこで「れぶん」特集を組みましたので、ご覧になってください。

初代巡視船れぶん

昭和54年11月竣工となり、稚内へ配属となった初代巡視船れぶん《PL111》。当時、大型巡視船が量産された中で1番初めにできた同型船の名前から「しれとこ型」と呼ばれています。

稚内に配属となってから平成20年12月に解役となるまでの間、宗谷海峡のしょう戒業務を主として活躍した中、海難217件に出動し、44隻395名を救助しており、航走距離は、約72万km、地球約18週分を航走しております。

総トン数 960.53トン
長さ×幅×深さ 77.82×9.6×5.3m
速力 20ノット
主機関 3500×2基(5,148kw)



二代目巡視船れぶん

初代巡視船れぶんの後として、八管区浜田海上保安部巡視船「いわみ」が配属替で船名を「れぶん」に変えて稚内に来ました。この船も初代と同じ「しれとこ型」ですが、番号は《PL117》です。平成20年12月から平成25年12月までの5年間でしたが、東日本大震災の捜索活動や映画「北のカナリアたち」の撮影に協力しています。現在は、三管区下田海上保安部へ配属替となり、船名を「するが」として活躍を続けております。

総トン数 962.84トン
長さ×幅×深さ 73.70×9.6×5.3m
速力 20ノット
主機関 3500×2基(5,148kw)



三代目巡視船れぶん

山口県に所在の三菱重工業下関造船所で今年の1月30日に竣工した新巡視船。昨年9月に竣工されている1番船「いわみ」に続いての2番船《PL72》です。れぶん乗組員による操船等の訓練を経て2月20日に稚内へ戻ってきました。間近で見ると以前のれぶんより相当大きく見えると思います。最新鋭の設備を装備したこの「れぶん」は、歴代の「れぶん」以上に活躍し、日本の海を保守してくれることを期待しております!

総トン数 1250トン
長さ×幅×深さ 92.0×11.0×5.0m
速力 21ノット以上
主機関 2基 8000馬力



【「れぶん」に関する画像コーナー(^-^)/】 当部に貯蓄されていた画像データの中からチョイスさせて頂きました3枚です。



れぶんが2隻!!!
〈「111」と「117」〉



稚内市における
花火大会時の
「れぶん」



新巡視船れぶん就役披露式記念写真